

提案概要（下関市勤労福祉会館）

評価項目		指定管理候補者
基本的な考え方	施設の性格や目的等に合致した方針	下関市勤労福祉会館の「勤労者の福祉の増進と教養文化の向上」という設置目的の達成に加え、「スポーツ振興による健康維持増進を図る」ことを基本方針とする。
	市民の平等な利用の確保	平等性を重視し、常に注意や配慮を心掛けた対応をし、業務を遂行する。
	施設の効用の最大限の発揮	多種多彩な自主事業の実施により、勤労意欲向上と健康増進などの支援を行い、施設の利用促進を図る。 省エネ対策や環境美化等、職員で対応可能な業務は自ら実施し、効果的かつ効率的な管理運営により、経費の縮減を行う。
団体の経営状態の健全性		定款、事業計画書、収支計画書、事業報告書及び決算書等により、経営の健全性を公表している。
事業計画	施設管理運営の実施方針（合目的性）	上記の基本方針に基づき、利用者が等しく安全で快適に利用できるよう適正な管理運営に努める。
	事業への具体的な取り組み方（機能性、独創性）	1 利用促進の取組内容 （１）自主事業の充実等 ア 広報活動による利用促進 イ 資格取得講座開設 （２）関係機関等との連携強化 2 サービス向上のための取組内容 （１）サービス向上のための方策 ア ホームページ等による広報 イ 老朽化した設備等の維持管理 等 （２）トラブル・苦情の防止と的確・迅速な対応 （３）利用者の意見等の把握と管理運営への反映策
	施設の運営体制や組織（責任制、実効性）	適切な施設管理ができるように責任者、有資格職員を配置する。 研修参加等により、職員の資質の向上を図る。
	適正な管理や経理（明瞭性、規律性）	日常点検により危険要因の早期発見に努める。専門知識や技術を要する業務を専門業者に委託し、安全かつ安心して施設利用ができるよう維持管理及び改善を行う。
	安全管理、緊急時等の対応（安全性）	日常点検により、整備箇所の早期発見を行い、即応する。 緊急事態発生時にはマニュアルに基づき、利用者の安全確保を最優先に、迅速な避難・誘導等に努め、必要な処置を講じる。

		個人情報取扱い標準を定め、職員教育をするとともに 個人情報を適正に管理する。
	環境、障害者等への 配慮（社会性）	省エネや環境負担の軽減に配慮し、環境保全対策に取 り組み、環境への負荷低減を図る。
	過去の実績等	下関市勤労福祉会館 平成18年以降
経済性		提案価格 令和8年度 69,310千円 令和9年度 67,280千円 令和10年度 68,507千円 令和11年度 69,268千円 令和12年度 68,541千円